

令和5年度 第1回 川口市介護保険運営協議会議事録

1 開催日時

令和5年4月28日（金） 午後2時から午後3時25分

2 開催場所

市役所 第一本庁舎8階 第1委員会室

3 出席者（委員総数15名、出席委員12名）

【出席委員】吉田 英司会長、渡辺 隆志副会長、北沢 小枝子委員、金子 裕子委員、小川 由美委員、山本 明美委員、梅田 成道委員、高木 輝久委員、榎本 美知子委員、木藤 由理子委員、長谷部 正子委員、町田 君子委員

【事務局並びに関係職員】

福祉部長、長寿支援課長

【事務局補助】

介護保険課職員、長寿支援課職員、株式会社ぎょうせい

4 議事及び次第

- ・ 開 会
- ・ 会長挨拶
- ・ 議題

報告事項

- （1）介護報酬における地域区分見直しに係る要望について
- （2）介護保険事業特別会計予算・決算概要について
- （3）令和5年度 介護保険事業者向け事業について
- （4）介護保険サービス事業所数の推移について
- （5）第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る調査結果について

審議事項

- （1）第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定スケジュールと部会設置について
- （2）令和5年度 川口市介護保険施設等の整備方針（案）について

- ・ 閉 会

5 議事録署名人 榎本 美知子委員・木藤 由理子委員

6 傍聴人の数 1人

7 会議の概要

会長挨拶の後、事務局により、本日の委員出席者数について報告が行われ、条例に基づき会長が議長となり議事が進行された。

会長の指名により、今回の議事録署名人は、榎本 美知子委員、木藤 由理子委員となった。

本日の議題のうち、審議事項（2）は非公開となった。

事務局による各議事の説明の後、次の質疑応答がなされた。

【質疑応答の概要】

「報告事項」

(1) 介護報酬における地域区分見直しに係る要望について

資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 要望活動について、感触はどうであったか。

事務局 本市の置かれている現状については理解いただけたものと考えている。

議長 報告事項(1)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

(2) 介護保険事業特別会計予算・決算概要について

資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(2)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

(3) 令和5年度 介護保険事業者向け事業について

資料3に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 外国人の介護職員は、現状何人位いるのか。

事務局 介護職員全体の割合は把握できていないが、昨年度市が実施した、市内34の特別養護老人ホームに対する調査結果としては、144名となっている。

委員 国籍はどこの方が多いのか。

事務局 国別の集計はとっていない。介護職員ではないが川口市全体では中国、東南アジア出身の住民が多い。

委員 外国人介護職員受入支援事業を実施することで、どのくらい職員を確保できる見込みなのか。

事務局 新規事業のため、まずは手を挙げてくれた3事業所で実施し、今年度の実

績をみて来年度以降の取り組みにつなげていきたい。

委員 外国人の介護職員144人は、特定活動や技能実習によるものか。

事務局 特定活動の方もいる。

委員 外国人介護職員受入支援事業の補助対象とする3事業所の選定方法は。

事務局 先着順としている。

委員 外国人介護職員受入支援事業の対象経費にある「その他市長が適当と認めるもの」とは具体的にはなにか。

事務局 新規事業のため具体例はここではあげられないが、事業者から相談されたもので、含まれるものがあれば対応できるように規定したものである。

委員 新規事業で具体例がないとのことだが、市として相談先はあるのか。

事務局 庁内で検討するとともに、国において類似の補助金の事例もあるので、参考にしたいと考えている。

委員 主任ケアマネジャー研修受講料助成について、居宅の事業所にあまり周知されていないのではないかと。主任ケアマネジャーは今後非常に重要な位置づけとなり、医療依存度の高い在宅の利用者が増えている中、ケアマネジャーはさらに専門性を高めていってほしいと感じている。ケアマネジャーの資格を持っている方は、ステップアップとして主任ケアマネジャーを目指してほしいと思うため、この制度もより多くの事業所に周知してほしいと思っている。予算が無くなり次第受付終了とのことだが、昨年度はどのくらい利用された方がいるのか。

事務局 主任ケアマネジャーの研修受講料助成については令和4年度から実施している。周知方法は、広報紙、ホームページ、チラシについては窓口配架のほか、川口市介護事業者協議会に配布を依頼するなど周知に努めたところである。周知が足りていないのではないかとのご指摘をいただいたことから、今後更なる周知方法を検討していきたい。
令和4年度の実績としては介護福祉士受験手数料助成が20件、主任ケアマネジャー研修受講料助成が10件となり、予算が不足する状況ではない。

議長 報告事項(3)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

(4) 介護保険サービス事業所数の推移について

資料4に基づき、事務局から説明が行われた。

議長 報告事項(4)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「報告事項」

(5) 第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に係る調査結果について

別冊資料に基づき、事務局から説明が行われた。

委員 調査結果は地域包括にどのように落とし込んでいくのか。

事務局 現在事務局で地域ごとの課題など更なる分析を行っているところであり、必要な支援を地域包括支援センター等に情報提供しつつ計画に反映し、過不足するサービスを検討していきたい。

委員 当事業所で利用者満足度調査を実施した際、回収率は6～7割であった。この結果を受け、回答できなかった人がなぜ回答できなかったのか、興味がないのか、独居で手が回らないのか、理由は様々考えられるため、そこに思いを巡らせることも大切ではないかと思っている。

委員 調査から意見を汲み取り、市が主導的にコーディネートして行ってほしい。

委員 P204 事業所アンケート調査「Q12 地域包括ケアシステムの構築に当たり、連携が不足しているところ」の回答で、「地域との連携」が過半数という結果だが、市として連携を深めるための対策として考えられることはあるか。

事務局 各地域でボランティアによる見守り等様々な事業を実施して頂いているが、その情報が事業所に入れば連携できる策もあると思う。市が関係各所への情報提供の窓口の役割を担うことで連携を深める効果が期待できると思う。今後の事業展開の参考にしたいと考えている。

議長 報告事項(5)については以上でよろしいか。

各委員 異議なし。

「審議事項」

(1) 第9期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定スケジュールと部会設置について

資料1に基づき、事務局から説明が行われた。

議 長 事務局説明内容について、質問などはあるか。

各委員 (意見・質問なし)

議 長 それでは、審議事項(1)については、事務局案のとおり進めることとしてよろしいか。

各委員 異議なし。

議 長 それでは、審議事項(1)については、全員賛成ということで、事務局案のとおりと決定する。

「審議事項」

(2) 令和5年度 川口市介護保険施設等の整備方針(案)について

資料2に基づき、事務局から説明が行われた。

議 長 事務局説明内容について、質問などはあるか。

各委員 (意見・質問なし)

議 長 それでは、審議事項(2)の事務局案を了承いただけるかたは、挙手をお願いする。

各委員 (挙手者全員)

議 長 それでは、審議事項(2)については、事務局案で決定とする。

【議事終了後】

事務局 次回の開催は7月下旬を予定しているが、改めてご連絡する。

(会議終了 午後3時25分)